



2026年6月10日

各位

会社名 ヒロセ電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 鎌形 伸
(コード：6806 東証プライム市場)
問合せ先 広報・IR室長 山田 理絵
(TEL. 045-620-9249)

当社第79期 定時株主総会における第2号議案に関する補足説明

2026年6月25日開催予定の当社第79期定時株主総会における第2号議案「取締役（監査等委員である取締役を除く。）10名選任の件」について、議決権行使助言会社である Institutional Shareholder Services, Inc.（以下、「ISS」といいます。）が一部候補者について独立性に問題があるとのレポートを発行したことを確認いたしました。

本議案に関する候補者の選任理由等は招集ご通知に記載のとおりですが、ISSの独立性に関する判断内容を踏まえ、当社としての見解を以下のとおり補足説明いたします。

1. ISSの独立性に関する判断内容

1-1. 西松正記氏に対する独立性の判断内容

本議案における社外取締役候補者である西松正記氏（以下、「西松氏」）について、過去に西松氏が当社の主幹事証券会社である野村証券株式会社の取締役を務めていたことを理由として、独立性を有するとはいえないとの判断がされております。

1-2. 各務洋子氏に対する独立性の判断内容

本議案における社外取締役候補者である各務洋子氏（以下、「各務氏」）について、各務氏が所属している駒澤大学と当社の取引状況が不明として、独立性を有するとはいえないとの判断がされております。

2. 独立性に関する当社の見解

2-1. 西松氏について

西松氏が過去に野村証券株式会社の取締役を務めていたことは事実であります。しかしながら、西松氏は既に同社の取締役を退任してから10年以上が経過し、野村グループを離れて5年以上が経過しております。また、現在においても同グループ

の業務執行や意思決定に関与する立場にはありません。当社としましても西松氏と同グループとの間に利害関係や影響関係が存在しないことを慎重に確認しております。このことから、西松氏は現在、当社に対して相当程度高い独立性を有するものと認識しております。

2-2. 各務氏について

当社は、広報、社会貢献、従業員の健康促進とエンゲージメント向上等の観点から、駒澤大学陸上競技部を支援する目的で駒澤大学とスポンサー契約を締結しております。本契約は、候補者である各務氏が関与することなく締結しており、各務氏および各務氏が属する学部等への支援を目的とするものではありません。また、スポンサー料は当社の年間売上高の1%未満であり、かつ各務氏が関与しない駒澤大学陸上競技部の支援にのみ活用されます。

このことから、当社と候補者である各務氏が教授を務める駒澤大学との間に、各務氏の関与する取引関係は存在せず、仮に形式的に関連があると評価された場合でも、その規模・内容は独立性に影響を与えるものではありません。従いまして、本件は各務氏の独立性を阻害する事由には該当しないと判断しております。

3. 西松氏・各務氏を社外取締役候補者とした理由および期待する役割

西松氏は、社外取締役として独立・公正な立場から経営の重要事項の決定および業務執行の監督等の役割を適切に果たしております。経営者としての豊富な経験と深い見識に基づき、当社の経営に関して適切な監督が期待されることから、引き続き社外取締役候補者となりました。

各務氏は、社外取締役として独立・公正な立場から経営の重要事項の決定および業務執行の監督等の役割を適切に果たしております。海外での豊富な経験とグローバルマネジメント等に関する深い見識に基づき、当社の経営に関して適切な監督を期待できることから、引き続き社外取締役候補者となりました。

4. 議決権行使に当たり ISS の推奨を参照される株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、本補足説明に記載の事実関係および当社の独立性判断をご確認いただき、当社のコーポレートガバナンスに対する考え方をご理解賜った上で、議決権をご行使いただきますようお願い申し上げます。

以上